



Let's use 野鳥!



終了

野鳥を使って楽々入力 ~ LATEX コマンドなんて打ってられるか~

Linux 使おうぜ委員会

2005年5月11日

あなた、野鳥やめますか?

それとも人間やめますか?





終了

ページ2 / 22

戻る

全画面

閉じる



Let's use 野鳥!



<u>野鳥って何?</u>

- Yet Another T_EX mode for Emacs \rightarrow YaTeX \rightarrow やてふ \rightarrow 野鳥
- Emacs 上で動作する、LATEX 入力支援環境
- 開発者は広瀬雄二さん (日本人)
- 他のエディタへの移植版もある Emacs ⇔ 野鳥 (YaTeX)
 Vz ⇔ 雷鳥 (LaiTeX)
 Wz ⇔ 白鳥 (HackTeX)
 - 秀丸 ↔ 飛鳥 (HiTeX)
- xyzzy ⇔ 花鳥 (KaTeX) • HTML 入力支援環境も存在 (yahtml)



Let's use 野鳥!



終了

何でそんなものが必要?

- だって LATEX のコマンドって面倒くさい!
 \begin{center} ... \end{center}
 - いちいち書いてられない!
 - \theta, \epsilon, \leftrightarrow 連発されたら悲惨!
 - \frac{\partial x_i}{\partial y_j} 殺すよ? マジで。
 - -(/`´)/:·'.::• :•'.::•
- 野鳥ならこんな入力がわずか 2-3 タッチ!
- マウスを使わずキーボード上ですいすいと
- Emacs 上でほとんどの作業が完結!



Let's use 野鳥!

ホーム		
表紙		
••	••	
ページ 5 / 22		
戻る		
全画面		
閉じる		

終了

<u>そうは言っても……</u>

- ●いろいろ設定しないといけないんじゃ?
 →使うための設定は済んでます!
- 何か困ったとき不安だし……
 → 日本語マニュアル & Q and A も完備!
- 新しく入力方法覚えるのが面倒じゃん
 → 直感的でわかりやすい入力方法です!
- かっこ類が勝手に閉じられて気持ち悪い
 → もちろんカスタマイズできます!



Let's use 野鳥!

ホーム		
表紙		
••	••	
◀		
ページ 6 / 22		
戻る		
全画面		
閉じる		

終了

<u>そうは言っても……</u>

- ●いろいろ設定しないといけないんじゃ?
 →使うための設定は済んでます!
- 何か困ったとき不安だし……
 → 日本語マニュアル & Q and A も完備!
- 新しく入力方法覚えるのが面倒じゃん
 → 直感的でわかりやすい入力方法です!
- かっこ類が勝手に閉じられて気持ち悪い
 → もちろんカスタマイズできます!

⇒もう使うしかない!!



Let's use 野鳥!



2. Let's use 野鳥!



Let's use 野鳥!





- なんと簡単、T_EX ファイルを開くだけ
 − C-x C-f test.tex
 - .tex という拡張子に反応
- M-x yatex で明示的に指定しても OK
- 野鳥モードに入ると下に「やてふ」の文字が





Let's use 野鳥!



終了

なにはともあれ文書型指定

1. C-c s

>(C-v for view-section) \???{} (default... 2. そのまま ● (リターン) >Documentclass options ([opt1,opt2,...]): 3.「a4paper,11pt」と入れて ● → Tab 補完をうまく使って入力しよう!

>Documentclass (default jarticle):

4. 「jsarticle」と入れて → (jarticle ではない)
>'jsarticle'の登録先: U) ユーザ辞書 L) ローカル...
5. ユーザ辞書に登録しておこう (u を押す)

> \documentclass[a4paper,11pt]{jsarticle}



Let's use 野鳥!



begin 型補完

- \begin{env} ... \end{env} タイプの補完
- C-cb が頭につく (begin)

やってみよう!

- 1. C-c b d (document)
- 2. C-c b c (center)
- 3. 何か文字を入れてみる
- > \documentclass[a4paper,11pt]{jsarticle}
- > \begin{document}
- > \begin{center}
- > 野鳥はすばらしい!
- > \end{center}
- > \end{document}



Let's use 野鳥!



コンパイル& プレビュー

ターミナル不要! Emacs 上で OK!
C-ct が頭につく (typeset)

やってみよう!

コンパイル: C-ctj(何の略だろう?)
 プレビュー: C-ctp(preview)

ターミナルでのコマンドとの対応:

- コンパイル: platex test.tex
 プレビュー: xdvi test.dvi
 - Alt-Tab で元の Emacs の画面に戻れます



Let's use 野鳥 !



large 型補完

- {\large } のような形式の入力
- 文字サイズ&フォント指定がこのタイプ
- C-c1 が頭につく (large)

やってみよう!

• C-c *l*

>{\??? } (default large):

- 例えば「small」と入れて → (Tab 補完可能)
- フォント指定もやってみよう (「bf」it」など)
- > 野鳥はすばらしい!
- > {\small おせっかいって言う人もいるけれど}
- > {\bfseries それは親切の裏返し}



Let's use 野鳥 !



既に書いた所を囲みたいとき

- large 型補完を、既に書いた所に適用
- C-cLが頭につく (C-clのlを大文字に)
- 囲みたい部分を範囲選択して実行
 (範囲選択は前回の Emacs 入門を参照)

やってみよう!

- 1.「野鳥はすばらしい」を範囲選択
- 2. C-c L の後は C-c l の時と同じ Large とすれば {\Large } で囲まれる
- > {\Large 野鳥はすばらしい!}
- > {\small おせっかいって言う人もいるけれど}
- > {\bfseries それは親切の裏返し}



Let's use 野鳥!



begin 型補完でも同じことが

既に書いた部分を begin 型で囲むとき
 C-c B が頭につく (C-c b の b を大文字に)

やってみよう!

- 1. \begin{center} ... \end{center} を範囲選択 2. C-c B v すると verbatim 環境で囲まれる
- > \begin{verbatim}
- > \begin{center}
- > {\Large 野鳥はすばらしい!}
- > {\small おせっかいって言う人もいるけれど}
- > {\bfseries それは親切の裏返し}
- > \end{center}
- > \end{verbatim}



Let's use 野鳥 !





- わずか 2-3 タッチでギリシャ文字入力が!
- 数式環境の中で「:」の後に頭文字が基本
- 最初に C-u をつければ数式環境外でも OK

やってみよう!

- \$を入れると自動的に\$\$に
 a で \alpha、:b で \beta (小文字)
 :G で \Gamma、:D で \Delta (大文字)
 「:」のあと Tab を押すと、一覧が出ます
- > \$\alpha, \beta, \Gamma, \Delta\$
 > なんてギリシャ文字も簡単に入力できる!
 > ウハウハ!



Let's use 野鳥!



終了

<u>数式記号イメージ補完</u>

- 数式記号も実はわずか 2-3 タッチで OK !
 数式環境の中で「:」の後に続けて打つ
- ●「;」の後ろに来るのは記号の「イメージ」

入力	コマンド	実際の記号
;<	∖leq	\leq
;>	∖geq	\geq
;<-	\leftarrow	\leftarrow
; ->	\rightarrow	\rightarrow
;<=	\Leftarrow	\Leftarrow
;<	\longleftarrow	<
;<->	\leftrightarrow	\leftrightarrow



Let's use 野鳥!



閉じる

<u>もちろん矢印だけじゃない!</u>

• 頻出記号はぜひ覚えましょう

●「;」の後に Tab で一覧が出ます

入力	コマンド	実際の記号
; A	∖forall	Α
;E	\exists	Ε
;6	\partial	9
;00	∖infty	∞
; •	∖cdot	•
; X	\times	×
;~-	∖simeq	\simeq
, ~ ~	\approx	\approx



Let's use 野鳥!

ホーム		
表紙		
•• ••		
ページ 18 / 22		
戻る		
全画面		

閉じる

終了

<u>使ってわかるコメントアウト</u>

- ●基本は領域指定 (範囲選択) 後 C-c >
- アンコメントは領域指定後 C-c <
- begin-end 間の場合は領域指定不要 \begin や \end にカーソルを合わせて C-c >や C-c <を実行すれば OK
- このとき代わりに C-c.や C-c,を使うと
 begin と end の行のみの操作ができる

アンコメント状態

\begin{quote} 古池や 蛙飛び込む 水の音 \end{quote}

%\begin{quote} 古池や 蛙飛び込む 水の音 %\end{quote}



Let's use 野鳥 !



<u>まだまだ補完は止まらない!</u>

- section 型補完 (引数あり)
 - C-c s で始まる
 - この後 Tab や Space で一覧が出ます
- maketitle 型補完 (引数なし)
 - C-c m で始まる
 - この後 Tab や Space で一覧が出ます
- accent 記号補完
 - C-c a で始まる
 - Schr<u>ö</u>dinger とかが書けます
- end 補完
 - begin 環境の閉じ忘れには C-c e 手で閉じると怒られます、気をつけて



Let's use 野鳥!



おすすめ設定集 ~/.emacs.my.el に書く

• jarticle でなく jsarticle を使いましょう

(setq YaTeX-default-documentclass "jsarticle")

• 閉じ括弧は自分でいれたい!

;; いつ何時も閉じ括弧は自分で入れる (setq YaTeX-close-paren-always 'never)

または

;; 行末や空行で開いた括弧のみ自動で閉じる (setq YaTeX-close-paren-always nil)

● AMS 数式環境でちゃんと数式補完を使う (setq YaTeX-use-AMS-LaTeX t)



Leťs	use	野鳥
------	-----	----



終了

<u>LATEX/野鳥で困った時に</u>

- Google 先生 http://www.google.co.jp/ まずは、ぐぐれ。話はそれからだ。
- TeX Wiki

http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texwiki/ 有用な情報がまとめられているサイトです

• 野鳥本家 http://www.yatex.org/

マニュアル、Q&A、有用リンク集など

http://meira.misojiro.t.u-tokyo.ac.jp/mist-laptop/ Linux/Windows 共に情報が載っています 随時執筆者募集中!



Let's use 野鳥!



次回は画像ソフト入門ですお楽しみに!

http://www.sr3.t.u-tokyo.ac.jp/~okayama/linux-seminar/